日本医療ソーシャルワーカー協会・機関誌『医療と福祉』
特集記事に関する執筆要領

1. 特集記事の投稿原稿の文字数は、本文、付記、謝辞、研究資金、利益相反、著者貢献、注、文献、図表を含めて下記のとおりとする。図表は 1 点につき 1 ページ相当の場合 1,600 字、1/2 ページ相当の場合は 800 字、1/4 ページ相当の場合は 400 字換算とする。図表込みの文字数を厳守すること。
   (1) 全国大会企画報告：2000～6000 字
   (2) 上記以外の特集記事：4000～6000 字

2. 投稿する原稿の書式は、以下に従うこととする。
   (1) Microsoft Word の標準的フォント（MS 明朝や MS ゴシックなど）を使用すること。
   (2) 縦置き A4 判 1 段組み横書きで、余白は前後左右各々30mm、フォントサイズは 10.5 ポイント、1 頁 1,600 字（40 字×40 字）で作成したデータを提出すること。
   (3) 図表のデータは、A4 判とし、Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint 用いて作成、もしくは JPEG ファイルを用意すること。その際、本文とは別に 1 ページに 1 つの図表を配置し、白黒印刷でも区別のつく鮮明なものにすること。
   (4) 本文には、各ページの下中央にページ数記入すること。
   (5) 文章の形式は、常用漢字を用いた新仮名づかいを原則とすること。
   (6) 略語を使用する際は、本文の初出で正式名称（略語）を定義し、以降は略語を用いることを原則とすること。
   (7) 原稿の句読点については、「, 」と「. 」に統一すること。
   (8) 文中の英数字、記号（例：%、( )）などは半角で記載すること。
   (9) 図表には、図 1、表 1、などの通し番号とタイトルをつけ、本文とは別に 1 ページに 1 枚で作成する。また、本文原稿右欄外挿入希望位置に図表 No を朱書きで指定すること。

3. 投稿原稿に利用したデータや事例等については、「ソーシャルワーカーの倫理綱領」を踏まえ、「公益社団法人日本医療ソーシャルワーカー協会調査研究倫理指針」に則り記載すること。

4. 資金提供等については、科研費など非営利の団体からの資金提供があった場合は記載すること。

5. 利益相反状態については、内容の公正性・透明性の観点から、当該内容に関連する利益相反（COI）がある場合には、その有無を本文末にて明記すること。また、利益相反が無い場合は「利益相反がない」と記載すること。

6. 注、引用、参照、文献の記載形式は、「日本医療ソーシャルワーカー協会・機関誌『医療と福祉』執筆要領〔引用法〕」に従うこと。

7. 本文中の脚注は、補足的説明に用い、最小限にとどめる。脚注をつける場合、該当箇所の右肩に上付き数字(1), 2), 3)…)を通し番号で脚注番号をつける。脚注は文末に記載すること。

8. 原稿提出に際しては、該当する場合は、「自己申告による利益相反（COI）申告書」も提出すること。

9. 本要領に定めのない事項については、『医療と福祉』編集委員会で検討し、判断する。

附則　1. 本要領は、2026 年 3 月 7 日から施行する。
　　2. 本要領は、2026 年 9 月 12 日開催の理事会において改正され、同日から施行する。